



メロン目合わせ会が行われました！

7月14日、JAようてい蘭越支所選果場にて、メロンの目合わせ、販売情勢報告、栽培講習等が行われました。

当日は当JA担当職員より令和3年産メロンの取扱状況や規格基準についての説明があり、生産者はサンプルのメロンを手に取り意見交換や質疑応答を行いました。

今年の販売情勢について、札幌みらい中央青果株式会社 課長補佐の中村匡さんは「新型コロナウイルスの影響が心配されているが、市場は通常通りに戻り



意見交換や質疑応答が行われました！



目合わせ会の様子

つつあります。海外の顧客からの購入希望の声もあり海外への輸出や、ネット販売の体制が整ってきたことによるギフト商品の需要も増え、収量が増えても売り先はあります。」と話されました。

栽培講習では、後志農業改良普及センターの専門主任が良質なメロンを栽培するためのハウス管理方法や病害虫の防除について講習を行いました。

当JAではルピアレッド含め計7品種のメロンを取扱い、10月まで安定的に出荷していく予定です。

メロン還元セール・農産物即売会が開催されました！

7月30日、JAようてい蘭越支所の駐車場にて、Aマートらんこし店によるメロン還元セールとJAようてい女性部蘭越支部による農産物即売会が開催され、朝から多くのお客さんで賑わいました。

メロン販売では、郵便局による地方発送「ゆうパック」も用意され、多くの方が利用していました。

また、農産物即売会ではスイートコーンやトマト、きゅうりを含む旬の夏野菜が販売されました。



多くの方で賑わいました！



旬の野菜がたくさん並びました！



JAようてい女性部留寿都支部フレッシュミズ るすつ銀河の杜へ地元野菜を提供!

8月5日、JAようてい女性部留寿都支部フレッシュミズ(会長:西原寿美さん)は、留寿都村にある「介護老人福祉施設るすつ銀河の杜」へ野菜を提供しました。

村内で採れた野菜をもっと地元の人たちに食べてもらいたいと考え、今回は施設利用者と職員の方々へ



女性部留寿都支部フレッシュミズの皆さん



地元野菜で地域を元気に!

旬のブロッコリー60個を提供しました。

新型コロナウイルスの影響で気持ちが落ち込みがちですが、地元のおいしい野菜を食べてもらい、少しでも元気づけられればという思いで今回の取組みが実施されました。

倶知安農業高校 第2弾「忠〜なかごころ〜」を販売!

7月12日、二世古酒造前広場にて倶知安農業高校生産加工コースの3年生19名が第2弾酒米プロジェクトとして純米大吟醸酒「忠〜なかごころ〜」を販売しました。今回醸造された忠は、今年4月に行われた札幌国税局新酒鑑評会で金賞を受賞しました。

当日、学年リーダーの行天勇祐さんは「二世古酒造さんと僕たちで作上げた『忠〜なかごころ〜』をたくさんの方々に飲んでもらい、倶知安町を代表するお酒になって欲しいです。」と挨拶しました。醸造の指導を行った(有)二世古酒造の水口渉さんは「うま味やコクなどとてもバランスが良く、飲みやすい純米大吟醸酒

でした。」と試飲の感想を話され、金賞を受賞した要因については「昨年とは違う酵母を使用しましたが、良い酵母や酒米を使ったからと言って良いお酒ができる訳ではありません。生徒たちが愛情を込めて作ったことでおいしいお酒になったと思います。」と笑顔で語りました。

「忠〜なかごころ〜」の販売本数は1,400本で7月12日からコープさっぽろ倶知安店、町内酒販店、札幌市内地酒専門店での販売が開始されました。今年は在庫本数を増やし、長期間の販売に対応していく予定です。



ラベル製作も生徒が手掛けています!



おいしいお酒ができました!